

高度放射線医療に向けた局所線量評価手法に関する研究

中村, 吏一朗

<https://hdl.handle.net/2324/4475113>

出版情報 : Kyushu University, 2020, 博士 (工学), 課程博士
バージョン :
権利関係 :

氏 名	中村 吏一朗			
論 文 名	高度放射線医療に向けた局所線量評価手法に関する研究			
論文調査委員	主 査	九州大学	教授	池田 伸夫
	副 査	九州大学	准教授	岡部 弘高
	副 査	九州大学	教授	若狭 智嗣
	副 査	帝京大学	教授	前畑 京介

論 文 審 査 の 結 果 の 要 旨

本研究は、ホウ素中性子捕捉療法についてホウ素含有細胞の局所的生存率を考慮した光子等価線量評価による治療効果の判断の重要性を示すとともに、重粒子線がん治療法の高度化に資する優れた線量応答性と空間分解能を有する放射線測定器の開発に成功しており、その成果は放射線医療科学および量子ビーム工学に寄与するところが多い。よって価値ある業績であると認める。